

午前10時開会

**○烏野隆生議長**

ただいまから本日の会議を開きます。

まず、議員出席状況を事務局長から報告させます。

**○高井哲也事務局長**

本日の議員出席状況を御報告申し上げます。

ただいまの出席議員は全員です。

以上、報告を終わります。

**○烏野隆生議長**

次に、本日の会議録署名者を会議規則第81条の規定により、私から12番宇野議員、14番南議員を指名します。

**○烏野隆生議長**

これより日程に入ります。

まず、日程第1、議案第70号から日程第7、議案第76号までの7件及び日程第8、議案第78号から日程第13、議案第83号までの6件を合わせた、以上13件を一括議題とします。

本各件は各常任委員会に審査を付託中のものでありましたが、今般、その審査をそれぞれ終了した旨の報告がありましたので、この際、関係各常任委員長の報告を求め、本会議における審議を続行します。

本各件について、まず、事業常任委員長の報告を求めます。末原委員長。

(末原佳一委員長登壇)

**○18番 末原佳一議員**

御指名によりまして、事業常任委員会における付託議案の審査結果につきまして、私より御報告申し上げます。

本委員会に付託されました事件は、議案第70号、議案第75号、議案第76号及び議案第83号の以上4件でありまして、去る9月2日、本委員会を開会し、慎重審査の結果、御配付いたしております報告書の写しのとおり、満場一致をもって原案を可とするこ

とに決定した次第であります。

以上、誠に簡単ではありますが、事業常任委員会における付託議案の審査結果の報告といたします。

**○烏野隆生議長**

次に、総務常任委員長の報告を求めます。西田委員長。

(西田武史委員長登壇)

**○17番 西田武史議員**

御指名によりまして、総務常任委員会における付託議案の審査結果につきまして、私より御報告申し上げます。

本委員会に付託されました事件は、議案第71号から議案第74号までの4件及び議案第82号を合わせました、以上5件でありまして、去る9月3日、本委員会を開会し、慎重審査の結果、御配付いたしております報告書の写しのとおり、満場一致をもって原案を可とすることに決定した次第であります。

以上、誠に簡単ではありますが、総務常任委員会における付託議案の審査結果の報告とさせていただきます。

**○烏野隆生議長**

次に、予算常任委員長の報告を求めます。米田委員長。

(米田貴志委員長登壇)

**○20番 米田貴志議員**

御指名によりまして、予算常任委員会における付託議案のうち、議案第78号から議案第81号までの4件の審査結果につきまして、私より御報告申し上げます。

去る9月5日、本委員会を開会し、慎重審査の結果、御配付いたしております報告書の写しのとおり、満場一致をもって原案を可とすることに決定した次第でございます。

以上、誠に簡単ではございますが、予算常任委員会における付託議案の審査結果の

報告とさせていただきます。

**○烏野隆生議長**

ただいまの各委員長の報告について、質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○烏野隆生議長**

質疑なしと認めます。

討論に入ります。

通告がありますので、発言を許します。

高比良議員。

（５番 高比良正明議員登壇）

**○５番 高比良正明議員**

おはようございます。高比良正明です。本日、２回登壇いたします。

議案第70号を含む私の委員会活動について、素原委員長の評価は、自己中心的で責任感が薄く、罪悪感や協調性が欠如し、議会ルールの意味の不理解、反発心などから成るとのことです。これを受けて市民の皆様には、本賛成討論の評価をお願いするものです。

なお、委員会の質疑で私以上に具体的に問題を指摘した委員はいないと申し上げておきます。

摩湯地区の市街化区域編入については、岸和田市都市計画審議会に引き続き、隣接する東ヶ丘住宅の市民の不安の払拭に努めてきましたし、本市も配慮して、和泉市よりも住環境を守る制限を行っています。

周辺の住環境に配慮し、流通業務施設を誘導するため、ホテル、ボウリング場、カラオケボックス、病院等の建物は制限される。

第一種低層住居専用地域の境界より５メートル以上10メートルまでの範囲において、当該地域内に生じる当該建築物の日陰が３時間以上、10メートル以上の範囲は２時間以上生じてはならず、10メートルを超えた場所では、建物高さは30メートルまでに規

制する。

地区の外縁部に緩衝帯となる緑地を配置し、屋上緑化を含まず、地上面を20%以上緑化し、環境や景観面で配慮する。

現存するため池は、防災機能を持たない農業用水用で、埋立てが行われた場合の治水面で問題がないと確認し、埋立て後、流通サービス地区では20%、生活利便サービス地区では10%の緑化を行い、その配置については、周辺地域に配慮する。

ため池の堤を利用して、自転車などが東ヶ丘町から唐国方面に抜けている通路は、開発事業者が周辺町会等との協議により道路整備を行うことは可能だが、現実的に車が抜け道として住宅内を通行する蓋然性はないなど、今後工事が進めば新たに心配点が発生したり、宿題もあるところですが、今後の条例改正などで対応されと考えております。

本地域が、吉村知事と永野前市長の密約による山直東地区まちづくり以外の泉州山手線沿線開発の成功例となることを期待して、本議案について賛成します。

**○烏野隆生議長**

以上で通告による討論は終わりました。

他に討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○烏野隆生議長**

討論なしと認めます。

これより、議案第70号から議案第76号までの７件及び議案第78号から議案第83号までの６件を合わせた、以上13件を一括採決します。

本各件について、各委員長の報告は原案可決であります。

お諮りします。本各件は、各委員長の報告のとおり、原案を可とすることに決しまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○烏野隆生議長

御異議なしと認めます。よって、本各件は原案のとおり可決されました。

○烏野隆生議長

次に、日程第14、議案第77号令和7年度岸和田市一般会計補正予算（第2号）を議題とします。

本件は、予算常任委員会に審査を付託中のものでありましたが、今般、その審査を終了した旨の報告がありましたので、この際、当該委員長の報告を求め、本会議における審議を続行します。

本件について委員長の報告を求めます。  
米田委員長。

（米田貴志委員長登壇）

○20番 米田貴志議員

御指名によりまして、予算常任委員会における付託議案のうち、議案第77号の審査結果につきまして、私より御報告させていただきます。

去る9月5日、本委員会を開会し、慎重審査の結果、御配付いたしております報告書の写しのとおり、賛成多数をもって原案を可とすることに決した次第でございます。

以上、誠に簡単ではございますが、予算常任委員会における付託議案の審査結果の報告とさせていただきます。

○烏野隆生議長

ただいまの委員長の報告について、質疑に入ります。質疑はありますか。

〔「なし」の声あり〕

○烏野隆生議長

質疑なしと認めます。

討論に入ります。

通告がありますので、発言を許します。

井舎議員。

（15番 井舎英生議員登壇）

○15番 井舎英生議員

井舎です。令和7年度岸和田市一般会計

補正予算（第2号）について、井舎より反対討論を行います。

この補正予算には、債務負担行為追加分として2件、3500万円と1600万円の補正が含まれています。これに反対しております。

1つ目は、公共施設予約システム整備事業3500万円の補正ですが、過去5年間にこの現在動いているシステムは、初期導入費用約1950万円、それから5年間の定額使用料、言い換えればレンタル料みたいな形で、合計約4050万円の大金を使っています。5年の期間が終了するので、次の5年間で3500万円でシステムを更新しようという予算と聞きました。

これを聞いて正直驚きました。私はこういう予約システムは、現在は他社がつくったソフトウェアを借りているという状況なんですけども、やはり岸和田市の大切な市民のお金ですから、それで作成して、そして継続して使っていくような仕組みが必要だと思います。

すなわち、いつも借りているということですと、こちらの市のソフトウェア財産にならないわけです。ということで、やり方を変えるべきだということです。

3500万円じゃなくて、ざっくり言えば、最初に1000万円ぐらいで作って、そしてソフトを保守してもらいながら、ずっと使い続けていくと。当然、ソフトウェアは、メンテナンス、保守が必要ですから、保守もやってもらうと。そういうことをすれば、5年を超えて10年でも、場合によっては20年でも、データを更新しながら、保守しながら、そのソフトウェアを使い続けることができる。そうすれば、やはり市民の税金を無駄にしないと。このようなことをぜひやるべきだと。

今、3500万円を認めると同じようなことが起こってしまいますから、やはりやり方

を、ソフトウェアの開発、そしてそれを使うと。すなわち、ソフトウェアを岸和田市のソフト財産として残すと、それを使っていくというIT文化をぜひやってきていただきたいというふうに思います。

そして、今度また応募というか、業者にこのようなソフトを作ってくださいというアナウンスをするんですが、その中にはぜひ岸和田市内のソフト開発会社が参加できるようにお願いしたいということで、今までのやり方と変えてやっていただきたいということで、この3500万円の債務負担行為補正に反対します。

2つ目は、屋内プール整備に係る便益分析業務1600万円を外部のコンサルタント会社に委託するという行為です。

委託そのものは、1600万円が妥当かどうかはちょっと別にして、昨年8月に発表された岸和田市屋内プール整備基本構想は、この中に、よく考えますと、去年から私は話しているんですが、遠くの小学生の子供たちは行けないと、そういうようなプールであります。

それで、市全体に今13か所の市民プールがあるんですけど、これは行く行くは廃止されると。そうすると子供たちは、学校授業では、この屋内プール、また近くの民間の屋内プールに行って、泳ぐ訓練をするんですけども、やっぱり夏休み、土日、放課後とか、屋内プールも行きたいといっても、行けないんですよね。それで、今回の分析調査は、そういう取り残された小学生たちの分析ができないと。便益、すなわち何のメリットもないと。このような小学生を取り残したような形で、調査してもらっては、これは間違った方向に行くというふうに思います。

従来、私も屋内プールそのものの存在を全て否定するわけじゃないんですけど、や

はり小学生の子供たちのことをよく考えてほしいと。小学生は、放課後は保護者の同伴なしに、小学校区外に出てはいけません。だから、本当に近くの子は、友達と屋内プールへ行けるけども、離れた山手の子供たちは、行きたくても行きようがないんです。そういうことが欠けていると。

だから、今回の屋内プール整備基本構想の便益分析の外注そのものに、このままいったら子供たちのことが全く便益の中に入ってきませんから、そういうことで、もう一度、これをちょっとストップして、子供たちのことを先に考えてやってほしいと。

なぜこうなったかと想像しますと、いろんな調査はコンサルタント会社に依頼することが多いと思います。そうすると、子供たちの意見を、大人のアンケートとかそんなはありますけども、本当の子供たちの声を反映していない調査になっていると思います。

そういうことで、今回は、この屋内プール整備基本構想に関する便益分析の業務委託は、今のままではやってもらったら困るということで反対します。

以上、先ほどの公共施設予約システム3500万円とプールの便益分析1600万円、合計5100万円に対して反対しています。

そのほかの補正予算そのものは、全て私も反対はしていません。賛成しています。この2件だけです。

以上、そういうことで反対討論させていただきました。どうもありがとうございました。

#### ○烏野隆生議長

以上で通告による討論は終わりました。

他に討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

#### ○烏野隆生議長

討論なしと認めます。

これより議案第77号を採決します。

この採決は起立採決をもって行います。  
なお、着席の議員は、本件に反対とみなします。

本件について、委員長の報告は原案可決であります。

お諮りします。本件について、原案を可とすることに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

#### ○烏野隆生議長

起立多数です。よって、本件は原案のとおり可決されました。

#### ○烏野隆生議長

次に、日程第15、議案第84号及び日程第16、議案第85号の2件、いずれも教育委員会の委員任命につき同意を求めるについてを一括上程します。

本各件について提案理由の説明を求めます。市長。

(佐野英利市長登壇)

#### ○佐野英利市長

上程いたしました議案第84号及び議案第85号の2件の教育委員会の委員任命につき同意を求めるについて、一括して提案の理由を御説明申し上げます。

議案第84号につきましては、教育委員として伊藤雅彦氏を任命いたしたく、議案第85号につきましては、教育委員の和田郁美氏が来る9月15日、任期満了となりますので、同氏を再任いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を賜りたく御提案申し上げた次第であります。何とぞ御同意賜りますようよろしくお願い申し上げます。

#### ○烏野隆生議長

ただいまの提案理由の説明について、質疑に入ります。

質疑はありませんか。西田議員。

#### ○17番 西田武史議員

この際、動議を提出します。

ただいま議題となっております議案第84号及び議案第85号の2件につきましては、委員会付託を省略し、本会議において即決されんことを望みます。

〔「賛成」の声あり〕

#### ○烏野隆生議長

ただいまお聞きのとおり、西田議員から委員会付託を省略し即決されたいとの動議が提出され、所定の賛成者がありますので、動議が成立しました。よって、本動議を直ちに議題とし、採決します。

お諮りします。本動議のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

#### ○烏野隆生議長

御異議なしと認めます。よって、本動議のとおり決定し、本会議における質疑を続行します。

他に質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

#### ○烏野隆生議長

質疑なしと認めます。

討論に入ります。

通告がありますので、発言を許します。

高比良議員。

(5番 高比良正明議員登壇)

#### ○5番 高比良正明議員

高比良正明です。議案第84号、議案第85号について、賛成討論をいたします。

まず、本市教育委員定数は4名であるところ、現在は3名の状態が続いております。谷口委員が本年3月末をもって退任され、6月議会で上程の予定があったものの、約半年間不在であり、市長には、今回の和田委員の継続のように切れ目なく任命するよう指摘しておきます。

以前もこのように欠員があった時代があ

り、2020年4月1日から和田委員任命までの2021年9月16日まで1年半にわたって不在であった時期、あろうことか2020年9月議会では、保護者枠として永野前市長が自分の家業である社会福祉法人の職員を教育委員にしようともくろみ、それを知った私だけではなく、永野前市長の所属政党である維新すらも反対し、議会への上程自体がなされなかったことも説明しておきます。

それでは、個別に賛成の理由を述べます。

伊藤氏については、長年にわたり本市生徒指導支援員をはじめとして幾つかの市で子供たちと関わり、本市では問題が発生した際には、持ち前の話題の豊富さと気さくさを発揮し、子供、保護者、教員それぞれのお話をよく聞き、問題解決に尽力されてきたと教員より聞いており、8年間ほど在籍されています泉大津市こどもサポートセンター活動員としては、各学校で子供向けだけではなく、教員向けの非行防止講座をぜひ伊藤さんに話していただきたいと、毎年リクエストがなされるほど好評であるとのこと、その現場で培った知見を教育委員として発揮いただけるのは心強いところです。

和田委員については、井舎議員のみが反対した後、2021年9月議会で同意されています。反対討論がないので理由が分かりませんが、前市長の任命であることが理由かと推測します。私も任命者自体が不適格であると考えますが、和田委員においては、初回の2021年9月30日こそ発言はなかったものの、10月21日、7回をはじめとして、2021年度は下半期だけで25回、2022年度は52回、2023年度は48回、2024年度は49回、今年度は7月までで13回と活発に発言されています。

内容についても、市民としての率直な意見、保護者として、お子さんの目線が盛り

込まれた発言、例えば2023年と2024年7月の小中学校教科書選定の議題では、各社教科書の特徴を、2023年8月17日に、中学校と岸和田市立図書館の連携ができていないことを、2024年6月13日では、産業高校の市民公開講座簿記講座3級の実施で、予定回数20回との説明に、去年は24回だったとの検証を、本年2月6日の教育委員会表彰については、アーチェリー一部の表彰者が例年より少ない印象と発言されています。

その他、お子さんと共に催事などに参加された様子やお子さんが通われている市立学校のことなどで持った感想など、保護者としての意見など、会議に向けての準備だけではなく、多岐にわたって子供の意見も含めて発言されており、これは子どもの権利条約第12条に規定された子供の意見表明権としても受け止めているところであり、これだけ熱心に取り組まれている市民委員の活躍を議会こそ見習わねばならないと、議員諸君には説諭し、両者の任命に賛成いたします。

#### ○烏野隆生議長

以上で通告による討論は終わりました。

他に討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

#### ○烏野隆生議長

討論なしと認めます。

これより、議案第84号及び議案第85号の2件を一括採決します。

お諮りします。本各件は、原案のとおり同意することに決しまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

#### ○烏野隆生議長

御異議なしと認めます。よって、本各件は原案のとおり同意されました。

ただいま教育委員に同意されました伊藤雅彦さんと和田郁美さんから、御挨拶申し

上げたいとの申出がありますので、この際、  
発言を許します。

まず、伊藤雅彦さん。

(伊藤雅彦さん演壇脇に歩み寄る)

#### ○伊藤雅彦さん

発言のお許しを頂きました伊藤雅彦でございます。

ただいま私の教育委員としての任命につきまして、議員の皆様方の温かい御賛同を頂き、誠にありがとうございます。近年、社会環境が大きく変化し、子供たちの成長を支える教育環境も複雑化しています。大切な成長過程にあります子供たちには、私たち大人が全ての力を出し合って、その成長、発達を支えていかなければならないと思っております。微力ではございますが、岸和田市の教育の充実、発展のため一生懸命努力していく覚悟でございます。

よろしく御指導のほどお願い申し上げます。して、挨拶と代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○烏野隆生議長

続いて、和田郁美さん。

(和田郁美さん演壇脇に歩み寄る)

#### ○和田郁美さん

発言のお許しを頂きました和田郁美でございます。

ただいま私の教育委員としての任命につきまして、議員の皆様方の温かい御賛同を頂き、誠にありがとうございます。日々変化しております現代社会において、確実な学力、また人々としつかりとつながっていけるコミュニケーション力など、たくましく生き生きと未来に向かって生きていく力を育むことが大きな教育の役割であると考えております。微力ではございますが、岸和田市の教育の充実、発展のため、一生懸命努力していく覚悟でございます。

よろしく御指導のほどお願い申し上げます。

して、挨拶と代えさせていただきます。

#### ○烏野隆生議長

本日はこれもちまして散会します。

午前10時31分散会